北星・原発問題
オンライン講演会

一般の方々の参加を歓迎します！

第 36 回　ご案内

テーマ：福島原発事故によるトリチウム汚染水の海洋投棄問題

《概要》
　テーマが『汚染水の海洋放出』と言う事で、①汚染水の中身、②汚染水の出どころ、③汚染水問題の経過、④トリチウム問題、⑤海洋投棄の計画、⑥提言、についてお話したいと思っています。
　加えて、コロナ問題で、科学と政治の関係が大きな関心を持たれていますが、原子力問題での関わりでこの問題を考えてみたいと思っています。

講　師：加藤　幾芳 さん

《講師紹介》現在の所属は、北海道大学名誉教授、同・原子核反応データベース研究開発センター（核データセンター）研究員。専門分野：物理学（原子核理論）、研究活動は継続中。
経歴：北海道大学理学部物理学科・助手、および同・大学院理学院（物理学専攻、現・宇宙理学専攻）助教授、教授として 36 年間、研究と教育に従事。2011 年退職、2012 年特任教授。2012 年から 2015 年日本学術会議・連携会員。

日　　時：2021 年 11 月 29 日(月) 18:30～20:00

参加の方法：Zoom ミーティングで開催します。定員は 290 名です。事前に参加申込フォームから申し込んでください。申込には電子メールアドレスの登録が必要です。

参加申込フォームの URL：https://forms.office.com/r/yZWZxZVzW8

※今回は記録動画は公開しませんので、是非当日にご参加ください。

会　費　無料、要予約

主催：北星・原発を考える会

住所：札幌市厚別区大谷地西２丁目３－１　北星学園大学
Web ページ：http://www.ipc.hokusei.ac.jp/projects/np_forum/
「北星・原発を考える会」では賛助会員を募集中です、希望の方は連絡先へ
連絡先：(e-mail: projects@hokusei.ac.jp, Fax: 011-896-7660)